

食中毒が発生しました

本日、二州健康福祉センターは、若狭町内にある下記の施設を食中毒の原因施設と断定し、この施設に対し営業停止を命じました。

食中毒事件の概要については、以下のとおりです。

1 探知

令和6年6月25日（火）午後2時55分頃、当該施設から二州健康福祉センターあて「6月20日（木）～6月21日（金）に当該施設を利用した学生15名中10名が体調不良になった。」という旨の連絡がありました。

2 調査結果

以下のことから、二州健康福祉センターは本件を当該施設が調理提供した食事を原因とする食中毒と断定しました。

- 6月20日（木）および同月21日（金）に原因施設が調理提供した食事を喫食した15名中11名が腹痛、下痢等の症状を呈しており、うち10名の発症状況が類似していました。
- 患者の共通食は、当該施設が調理提供した食事のみでした。
- 患者の便から腸管病原性大腸菌（O108）が検出されました。
- 医師から食中毒患者等届出票の提出がありました。

患者	発症日時	令和6年6月21日（金）午後10時頃
	症状	腹痛、下痢等
	患者数	男性 10名（10歳代）
原因食品	6月20日（木）および同月21日（金）に原因施設が調理提供した食事	
原因物質	腸管病原性大腸菌（O108）	
原因施設	所在地	福井県三方上中郡若狭町世久見12-3-1
	屋号	魚美家（うおみや）
	営業者	渡辺 与一（わたなべ よいち）
	営業の種類	飲食店（旅館）
行政処分等	二州健康福祉センターは、食品衛生法に基づき、飲食店（旅館）の営業について、本日から7月7日までの3日間、停止処分とし、衛生管理手順の検証と指導、管理運営基準の適合状況の確認、施設の清掃状況等の確認、衛生教育等を実施する。	
検査状況	県衛生環境研究センター	調理従事者：3検体（腸管病原性大腸菌 陰性） 拭き取り検査：8検体（腸管病原性大腸菌 陰性）
	他自治体	有症者便：9検体 ※うち5検体から腸管病原性大腸菌 陽性

3 本県における食中毒発生状況（令和6年7月5日現在 今回の事件を含む）

		本年 (1月1日～7月5日)		昨年 同期状況		昨年 (1月1日～12月31日)	
		事件数	患者数	事件数	患者数	事件数	患者数
内 訳	福井県 (福井市除く)	事件数	6件	9件	31名	10件	32名
		患者数	48名	31名	32名	32名	
	福井市	事件数	2件	7件	10件	10件	
		患者数	22名	20名	20名	36名	

4 報道機関へのお願い

細菌による食中毒を予防するために県民の皆様への注意喚起をお願いします。

- ・細菌による食中毒予防の3原則は「つけない・増やさない・やっつける」です。
- ・特に、手や調理器具の洗浄消毒、食品の温度管理、十分な加熱をお願いします。